



2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月10日

上場会社名 ASTI株式会社

上場取引所

東

コード番号 6899 URL <https://www.asti.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 波多野 淳彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営本部総務部長

(氏名) 上野 敏宏

配当支払開始予定日

TEL 053-444-5111

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	46,263	5.6	944	22.8	1,145	24.3	815	18.9
2025年3月期第3四半期	48,995	4.1	1,223	37.8	1,513	36.8	1,005	46.5

(注)包括利益 2026年3月期第3四半期 792百万円 (-36.3%) 2025年3月期第3四半期 1,244百万円 (-48.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
		円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	260.77		
2025年3月期第3四半期	321.70		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	45,479	25,031	54.9
2025年3月期	46,049	24,583	53.3

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 24,988百万円 2025年3月期 24,543百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期		0.00		110.00	110.00
2026年3月期(予想)		0.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	8.3	1,000	34.1	1,000
					36.9
					700
					12.0
					223.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

以外の会計方針の変更：無

会計上の見積りの変更：無

修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	3,417,006 株	2025年3月期	3,417,006 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	291,295 株	2025年3月期	291,267 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	3,125,714 株	2025年3月期3Q	3,125,772 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におきましては、米国通商政策に起因する世界経済の分断が、海外に7工場（中国2工場、ベトナム2工場、インド2工場、フィリピン1工場）を展開する当社の経営にも引き続き大きな影響を与えております。

中国では、米国向け輸出の減少、人口減少による需要低下、中国国内の価格競争の激化等により経済の低迷が続いております。当社におきましても、採算の見込めなくなったワイヤーハーネス事業を終了し、中国事業の縮小を実施することとなりました。ベトナムでは、米国向け自動車部品輸出の減少に加え、主要顧客の台風被害による受注の減少等、生産量の減少が継続しております。インドにおいては、客先のMake in India（インドで製造する。）の要請により追い風の状況もありますが、中国政府によるレアアース輸出規制の影響はインドのEV車の生産にも波及し、厳しい状況も出現しております。日本においても、円安の進行に伴う物価上昇等、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画（VISION2025）の最終年度として、各重点事項を達成すべく取組みを継続しております。インド事業を最優先課題として、グジャラート工場における新規商材の生産ライン立上げ、マネサール工場の増設について計画通り進めております。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、中国におけるワイヤーハーネス事業の撤退により販売が減少したことにより、売上高は46,263百万円（前年同期比5.6%減）となりました。営業利益は、ベトナム及びインドにおける生産減少に伴う収益性の悪化により、944百万円（同22.8%減）となりました。経常利益は、円安により、在外子会社の資産・負債の為替換算による為替差益が164百万円発生したことにより、1,145百万円（同24.3%減）となりました。中国子会社のハーネス事業撤退に伴う固定資産売却益及び事業整理損の発生等により、親会社株主に帰属する純利益は815百万円（同18.9%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①車載電装品

車載電装品では、主にインド四輪市場における電子制御ユニット等の販売減少により、売上高は16,244百万円（前年同期比4.2%減）、営業利益は198百万円（同61.7%減）となりました。

②民生産業機器

民生産業機器では、通信用スイッチユニット等の販売増加により、売上高は14,160百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益は495百万円（同116.6%増）となりました。

③ワイヤーハーネス

ワイヤーハーネスでは、中国における事業撤退及びベトナムにおける販売減少により、売上高は15,676百万円（前年同期比11.8%減）、営業利益は196百万円（同53.3%減）となりました。

④その他

その他では、医療関連製品等の販売増加により、売上高は182百万円（前年同期比6.7%増）、営業損失は17百万円（前年同期は営業損失32百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より569百万円減少し、45,479百万円となりました。受取手形及び売掛金の減少（前連結会計年度末と比較して1,483百万円減）、原材料及び貯蔵品の減少（同1,191百万円減）及び設備投資による建設仮勘定の増加（同941百万円増）等が主な要因であります。負債は、前連結会計年度末より1,017百万円減少し、20,448百万円となりました。支払手形及び買掛金の減少（同848百万円減）及び長期借入金の減少（同476百万円減）等が主な要因であります。純資産は、前連結会計年度末より448百万円増加し、25,031百万円となりました。利益剰余金の増加（同471百万円増）等が主な要因であります。

なお、自己資本比率は54.9%となり、前連結会計年度末と比較して1.6ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、中国の景気低迷により更なる販売の減少、損失の発生等が見込まれるため、従前の予想数値を据え置いております。

業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表させていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	4,391,504	5,770,354
受取手形及び売掛金	8,801,603	7,317,875
电子記録債権	1,323,351	1,399,156
商品及び製品	1,768,609	1,885,398
仕掛品	1,313,264	1,351,787
原材料及び貯蔵品	11,284,626	10,093,046
その他	717,011	727,274
貸倒引当金	△567	△553
流动資産合計	29,599,404	28,544,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,665,770	13,506,609
減価償却累計額	△6,939,224	△7,185,035
建物及び構築物（純額）	6,726,545	6,321,574
機械装置及び運搬具	14,544,594	14,842,374
減価償却累計額	△11,177,151	△11,611,871
機械装置及び運搬具（純額）	3,367,443	3,230,502
土地	2,891,441	2,962,518
建設仮勘定	713,646	1,655,270
その他	4,777,309	4,839,913
減価償却累計額	△4,271,319	△4,267,220
その他（純額）	505,990	572,693
有形固定資産合計	14,205,067	14,742,559
無形固定資産	855,161	742,465
投資その他の資産		
投資有価証券	702,729	808,742
繰延税金資産	386,967	343,500
その他	301,929	300,370
貸倒引当金	△1,930	△2,233
投資その他の資産合計	1,389,696	1,450,380
固定資産合計	16,449,925	16,935,404
資産合計	46,049,330	45,479,744

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,907,292	4,058,999
短期借入金	4,392,861	4,535,809
未払法人税等	169,868	145,260
賞与引当金	633,476	566,916
製品保証引当金	10,703	7,854
その他	1,920,646	2,142,509
流動負債合計	12,034,848	11,457,348
固定負債		
長期借入金	9,041,087	8,565,019
退職給付に係る負債	190,915	199,447
その他	199,179	226,483
固定負債合計	9,431,182	8,990,951
負債合計	21,466,031	20,448,299
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,476,232	2,476,232
資本剰余金	2,640,082	2,640,082
利益剰余金	17,359,167	17,830,416
自己株式	△418,949	△419,002
株主資本合計	22,056,533	22,527,728
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	391,205	464,608
為替換算調整勘定	2,095,569	1,996,486
その他の包括利益累計額合計	2,486,774	2,461,095
非支配株主持分	39,991	42,620
純資産合計	24,583,298	25,031,445
負債純資産合計	46,049,330	45,479,744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	48,995,238	46,263,063
売上原価	44,068,404	41,474,052
売上総利益	4,926,833	4,789,011
販売費及び一般管理費	3,703,450	3,844,532
営業利益	1,223,383	944,478
営業外収益		
受取利息	45,374	70,532
受取配当金	15,443	18,054
為替差益	235,355	164,821
補助金収入	85,768	6,497
助成金収入	1,279	13,176
保険解約返戻金	13,370	12,401
その他	78,106	33,404
営業外収益合計	474,699	318,888
営業外費用		
支払利息	68,664	85,123
デリバティブ評価損	15,522	10,429
固定資産圧縮損	40,570	—
その他	59,899	22,339
営業外費用合計	184,657	117,892
経常利益	1,513,425	1,145,475
特別利益		
固定資産売却益	1,910	544,511
特別利益合計	1,910	544,511
特別損失		
固定資産処分損	7,039	11,961
事業整理損	—	421,081
特別損失合計	7,039	433,042
税金等調整前四半期純利益	1,508,296	1,256,944
法人税等	495,890	439,005
四半期純利益	1,012,406	817,938
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,842	2,858
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,005,563	815,080

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,012,406	817,938
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,773	73,403
為替換算調整勘定	217,100	△99,310
その他の包括利益合計	231,874	△25,907
四半期包括利益	1,244,281	792,030
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,236,893	789,401
非支配株主に係る四半期包括利益	7,387	2,629

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,511,119千円	1,390,546千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業機器	ワイヤーハーネス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,957,662	14,083,573	17,783,345	48,824,581	170,656	48,995,238
セグメント間の 内部売上高又は振替高	433,051	176,282	36,044	645,378	134,223	779,601
計	17,390,713	14,259,856	17,819,390	49,469,960	304,880	49,774,840
セグメント利益又は損失 (△)	517,029	228,600	420,512	1,166,142	△32,081	1,134,060

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	—	48,995,238
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△779,601	—
計	△779,601	48,995,238
セグメント利益又は損失 (△)	89,322	1,223,383

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額89,322千円は、全社費用配賦差額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,244,223	14,160,366	15,676,346	46,080,936	182,126	46,263,063
セグメント間の 内部売上高又は振替高	435,995	157,409	42,538	635,942	147,384	783,327
計	16,680,218	14,317,775	15,718,885	46,716,879	329,510	47,046,390
セグメント利益又は損失 (△)	198,220	495,237	196,324	889,782	△17,749	872,032

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	—	46,263,063
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△783,327	—
計	△783,327	46,263,063
セグメント利益又は損失 (△)	72,446	944,478

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額72,446千円は、全社費用配賦差額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。